

FUKUCHI

Public
Relations

No.240
December

広報ふくち

2025
12



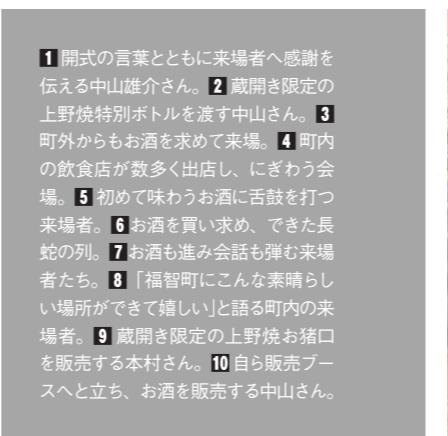
特集「挑戦」

福智の未来を切り拓くために——

あまのさとひょうどうじょ
天郷醸造所の初蔵開きが11月23日に行われ、醸造所の代表 中山雄介さんの弟・中山啓さん(写真④)らがみなさんに感謝の気持ちとこの日を迎えたことを祝って、雅楽を生演奏しました。今月号では福智町のためにそれぞれが思い描く未来へ向けての「挑戦」にスポットを当て紹介します。

ついに幕を開けた 挑戦

天郷醸造所で新たな「挑戦」が始動。福智で初の蔵開きが行われました。支えてくれた方々に感謝を込めて祝った直会の様子をご紹介します。



かつて福智が直面した大きな壁

目指す「持続可能な福智町」

数多くの「挑戦」によって課題を乗り越えてきた福智町。新たに迫る壁を越えるべく、町は今も挑み続けています。



↑財政再建のため、職員の手で道路補修を行う姿は注目を浴びた。

かつて昭和時代に華やかな炭都の一角として名を成した筑豊炭田。旧3町は「筑豊に5円以下の貨幣はない」と言われるほど好景気に湧く炭鉱町でした。しかし、昭和40年代後半から、産業用のエネルギーは石炭から石油と転換し、炭鉱は次々と閉鎖。その後、旧3町は新たな活路を見出しますが、成果を上げら

れず町の倒産を意味する財政再建団体へと転落しました。しかし、旧3町は、住民によるボランティア団体の活動や行政の徹底的な経費削減など町全体で取り組んだ強い意志によって計画より早く再建団体を脱却することができました。

平成18年に、旧3町は財政再建のため、市町村合併。今もなお、町の課題は多岐にわたり、人口に関しては今後も減少が続き、国立社会保障・人口問題研究所が推計した令和32年(2050年)の人口

は、現在の人口の半数に近い1,2,586人になると予測。財政面では、令和13年度以降、基金(※)を取り崩すしかない将来が想定されるため、令和12年度までに「持続可能な福智町のあるべき姿」を示すことが急務となっています。私たち一人ひとりが今迫る大きな壁を乗り越えるため、町の課題に向き合い、行動することが求められています。

は、現在の人口の半数に近い1,2,586人になると予測。財政面では、令和13年度以降、基金(※)を取り崩すしかない将来が想定されるため、令和12年度までに「持続可能な福智町のあるべき姿」を示すことが急務となっています。私たち一人ひとりが今迫る大きな壁を乗り越えるため、町の課題に向き合い、行動することが求められています。

※ 基金：特定の目的のために使う資金のこと、家計でいう貯蓄。



Interview 天郷醸造所 代表取締役 中山 雄介さん

これまでともに歩んできたみなさん、そして仲間たちとこの日を迎えることができてとても嬉しく思います。初蔵開きでは、「また飲みたい」や「楽しみにしてたよ」などの温かいお言葉をいただき、改めて福智町でこのプロジェクトに挑戦して良かったと実感し

ています。そして、蔵開きを通じて、みなさんが天郷醸造所のお酒に込めている期待や希望も感じました。そんな思いを裏切らないよう、これからも仲間たちと切磋琢磨しながら日本が誇る伝統的酒造りを受け継ぎお酒と故郷の魅力を世界へと広げていきたいです。

2023年12月に福智町とともに「クラフトサケ醸造所誘致事業」への挑戦を始めて2年。ついに天郷醸造所の初蔵開きが11月23日に行われました。この挑戦を支えてくださったかたがたに、これまでの感謝とこの日を無事に迎えられたことを祝つた直会。初蔵開きではこの日を記念に特製上野焼お猪口や上野焼限定ボトルの限定販売、中山さんの弟・中山啓さんによる雅楽の生演奏など、来場者約500人は普段味わえない優雅な空間で福智町の豊かな自然と魅力を生かしたお酒を堪能しました。この日、天郷醸造所は福智町の魅力を生かし、地域活性化を目指したまちづくりへの「挑戦」を新たにスタートさせました。

特集「挑戦」福智の未来を切り拓くために――

この日を迎えた感謝を込めて

Interview

NFCタグを活用した
より深い、体験を



天郷醸造所のボトルには、NFCタグを搭載しています。スマートフォンをかざすだけで、専用のウェブページにアクセスでき、本商品に込められた想いや、使用している福智町の恵みについて詳しく知ることができます。どのような想いで酒造りが行われているのか、より深く知りながら楽しむことができます。



製造・営業 本村 雄斗さん



製造責任者 上田 龍志さん

「地域創生へ踏み出す挑戦を」

天郷醸造所の求人募集をインターネットで見かけ、福智町が行っている「クラフトサケ醸造所誘致事業」と中山さんの情熱に満ちた挑戦に魅力を感じ、応募しました。今年の9月から福智町へ移住しお酒の製造と営業を行っています。原料はすべて福智町の恵まれた資源を使い、町の魅力が詰まったお酒となっています。私たちの挑戦が福智町の未来を切り拓く一歩となってほしいです。

「町の魅力を引き立てるお酒を」

昔から食に関して興味があり、特にお酒は好きでした。大学卒業後は、旭酒造と永山本家酒造で8年間、お酒の製造を行っていました。中山さんはこのプロジェクトがきっかけで出会い、目標する方向やお酒への想いに共感し、ともに挑戦することを決意。製造責任者としてプレッシャーはありますが、町の魅力を引き立てるお酒を作り、天郷醸造所のお酒を待ってくれている人たちへ届けたいです。



↑町内で酒米を無農薬で作っている農家さんのもとで中山さんは自ら田植えを行い、福智町の恵みを五感で体感。

誇る文化で地域創生の起点へ

「今回、私の挑戦に共感したかたがたくさん集まってくれたことは本当にありがたいこと。この繋がりをもつと広め、福智町の魅力を多くのかたに届けていきたいです」と熱を込めて語る中山さん。

今後は、「町内の飲食店などに天郷醸造所のお酒を置いてもらう予定。また、お酒をもっと身近に感じてもらうために施設や飲食店などを作っていきたいです」と中山さんは今後の展望に目を輝かせていました。

福智町の未来とユネスコ無形文化遺産にも登録された日本の伝統的な酒造りを守り、繋いでいくため、中山さんはさまざまな挑戦を続けていきます。→

天郷醸造所のお酒「在る宵」を世界に発信

「香港インターナショナル・ワイン&スピリッツフェア 2025」が11月6日~8日に香港で行われ、中山さんたちはその展示会で自社商品「在る宵」をPRしました。今後は、香港の飲食店でもお酒を卸す予定。3日間で約200人のかたが試飲し、日本が誇る「お酒」と福智ブランドを世界へ発信しました。



Column

福智町にたくさんある魅力を「お酒」という一つの日本文化にカタチを変え、まちづくりの起点になろうとしている天郷醸造所。今後の挑戦に期待が膨らみます。

町の魅力をお酒に込めて 未来を見据えた挑戦

① 福智山が見える自然豊かな農地に酒米の稻を植える伝農舎 今永明徳さん(上野)。
② 太田政孝さん(弁城)の田んぼで慣れた手つきで稻刈りをする本村さん。③ 蒸し米に黄麹菌を植えるため温度を調整。④ 酒母に水と麹、酒米を入れ初添えをする上田さん。

日本が誇る伝統文化と町の魅力を世界に発信する

天郷醸造所

あまのさとじょうぞうじょ

←ブランド名の「在る宵」は私たちのすでに在る幸せなとを見つめ直してほしいという意味が込められています。

福智町の魅力とお酒で地域創生を目指す「クラフトサケ醸造所誘致事業」。

愛する故郷とともに未来を切り拓く醸造所の挑戦と今後の目標をご紹介します。

上野焼や町内の特産物を酒造りと掛け合わせて地域活性化を目指すべく、福智町は独自に「福智町クラフトサケ醸造所誘致事業」を実施。町とともに未来を切り拓く挑戦に手を挙げたのが、福智町伊方出身で今回「天郷醸造所」を開業した中山雄介さんでした。「以前はお酒をマーケティングする仕事を10年以上経験し、いつかは故郷である福智町で酒造りをしたいとの想いを抱き続けてきました。そんな中、このプロジェクトのことを知り、運命を感じて、この挑戦に手を挙げさせていただきました」と中山さんは夢でもあつた醸造所を上野の地にオープンさせました。

「福智町は、上野レモンや赤池梨、いちご、お米、水源の森百選にも選ばれた福智山の水源林から湧き出る水などの資源に恵まれています。これらの地域産品の価値を上げるため、お酒に使う材料などはすべて町内のもので、農作物もすべて無農薬のものを使用しています」と語る中山さんは、日本の伝統文化であるお酒を軸として、福智町の魅力を世界へと広める第1歩を踏み出しました。→

夢見た故郷での酒づくり

5 FUKUCHI

FUKUCHI 4



Interview 熊谷 守さん 「伝統と町の繁栄を親子二代で挑む」

娘 たちの若い感性にはいつも驚かれてています。私が作った釉薬で恐竜の器やアクセサリー類など今までになかった作品たちにいつも刺激をもらっています。現在、上野焼の後継者不足が深刻な状況の中で娘2人が陶芸家として活躍している姿は、父そし

て陶芸家としても誇らしく思っています。これからも彼女たちの挑戦をそっと見守り、上野焼そして福智町の繁栄のため親子二代で切磋琢磨しながら頑張っていきたいです。ぜひ、私たちの作品を通じて、陶器に込めた思いや上野焼の魅力を手に取り感じてください。

Interview 熊谷 光さん 「後継者として先陣を切り挑戦」

高 校三年生の頃から手伝いで器の販売などを行っていました。その後、青森で就職をして28歳のとき、上野焼の後継者として陶器の魅力を広めたいと思い、故郷で本格的に陶芸を始める決意。私は、陶片を使ったアクセサリーや器などを作っています。

す。守窯の店舗には父や私たちの作品があり、幅広い世代のかたがたに楽しんでいただけるのが特徴でありコンセプト。上野焼は福智町の誇りであり魅力の一つです。これからも上野焼を守り、みなさんが身近に感じてもらえるような作品を作りたいです。



くまがえ まはる
熊谷 真春さん

福岡造形短期大学・九州産業大学卒業後、22歳の時に父である守さんのもとで本格的に陶芸を開始。



生き物たちのリアルな質感を絵付けで表現する真春さん。

新たな風と価値を 吹き込むー。

誇りある伝統文化に



↑ 東京ドームシティ ブリズムホールで行われるテーブルウェア・フェスティバル2025に出品するカップや器に真剣な眼差しで絵付けする守さん。

親子二代で守り築く今までにない上野焼現状維持では乗り越えられない課題に立ち向かう活路を見いだすため日々、挑戦を行う守窯に迫ります。

暗雲漂う未来に指す新たな器

上野焼×JALのコラボ商品が誕生 Column



↑②から吉田瑞穂さん、高鶴享一さん、酒井俊雄さん、熊谷守さん。

地 元の魅力を発信するJALの客室乗務員「JAL ふるさとアンバサダー」の吉田瑞穂さんが秋の窯開きに向けて上野焼の器をデザインしました。コラボ商品はJALの象徴である鶴をイメージしたデザインが大好評で窯開きの3日間で完売。3月に行われるスイーツ大茶会でも第二弾のJALと上野焼のコラボ商品を販売する予定です。



↑③から庚申窯、守窯、昇龍窯。

大学卒業後、22歳の時に父・守さんの下で本格的に作陶を始めた真春さんは「町内外のかたにもっと上野焼を知つもらうためには、」

親子二代で新たな風を吹き込み挑み続けている守窯。「私の作品で小さな子どもから大人まで上野焼を身近に感じて楽しんでもらえたら」と普及の意欲を語る次女の熊谷真春さんは、上野焼の伝統的な釉薬の特徴を生かした恐竜の植木鉢やカエルのメガネ置きなどこれまでにはなかつた作品づくりに挑戦しています。

極め茶人として名高い豊前小倉細川藩の初代藩主・細川忠興と文禄・慶長役で招致された李朝陶工・尊楷、この二人の出会いで始まった国指定伝統的工芸品の「上野焼」。毎年、春と秋に行われる陶器まつりでは町内外からたくさんの陶芸ファンが訪れにぎわいを見せます。しかし、現状は生活様式の変化による需要の減少や後継者不足、売り上げも平成17年のピーク時から5割減少し、町が誇る上野焼の未来に暗雲が漂っています。その中でも上野焼の活路を見出すため、親子二代で新たな風を吹き込み挑み続けている守窯。「私の作品で小さな子どもから大人まで上野焼を身近に感じて楽しんでもらえたら」と普及の意欲を語る次女の熊谷真春さんは、上野焼の伝統的な釉薬の特徴を生かした恐竜の植木鉢やカエルのメガネ置きなどこれまでにはなかつた作品づくりに挑戦しています。

千利休のもとで侘び茶の奥義を

川藩の初代藩主・細川忠興と文禄・慶長役で招致された李朝陶工・尊楷、この二人の出会いで始まった国指定伝統的工芸品の「上野焼」。毎年、春と秋に行われる陶器まつりでは町内外からたくさんの陶芸ファンが訪れにぎわいを見せます。

福智町の自然と魅力が豊かな

7世代 CAMP

故郷の幸せを願う「7世代 CAMP」。
キャンプ場の挑戦への熱い思いを紹介し
今できる「まちづくり」について考えます。

広がる魅力と未来への可能性

「故郷である福智町の素晴らしさや魅力をみんなに広めて、町を盛り上げていきたい」そんな思いで2022年12月にオープンした「7世代 CAMP」。

福智山の雄大な姿と広大な田園風景を望むことができるほかに、福智町の素晴らしい生活文化を感じてもらうため、自然豊かな町の資源を使った体験型ワークショップなどを実施しています。



魅力が溢れるキャンプ場から

7世代キャンプ オーナー 日高 将博さん

ひたか まさひろ

「こうした素晴らしいキャンプ場ができたのは地元である草場地域の方々を始め多くのかたの協力、そして福智町の魅力があつてこそ。しかし、そんな福智町も年々減少している人口や農地の遊休地増加など様々な課題を抱えています。福智町の豊かな資源や未来を守るために私たち一人ひとりがまちづくりに少しでも関心をもち関わることが大事」と危機感を募らせる日高さん。

今年で「7世代 CAMP」はオープンして3年が経ちます。大阪や東京などの県外のかたやフランス、オーストラリア、韓国などの海外のかたも足を運んでいます。「キャンプ場に訪れたかたには温泉や上野焼など福智町ならではの魅力を楽しんでもらい、また来たいと思う人を増やしたい」と今後の思いを語る日高さんからは故郷への愛が溢れました。



Interview FIWC九州 部長 中森 日菜子さん「福智だから始めたまちづくり」――

福智町は私が思う田舎とは違い、地域のかたとの交流で生活文化や自然に魅せられ、この町のために何かできないかと考えるようになりました。これからは町に溶け込み、一緒に考え行動していく「ワークキャンプ」を行い、私たちの元気や新しい視点をまちづくりに生かしていきたいです。



→12月に行われる「上野焼レモン収穫祭」の打ち合わせにも積極的に参加。



上野焼で上質な蕎麦を提供する そば屋 こだるま

そばの神様と呼ばれるそば打ち職人 高橋邦弘さんの下で7年以上修業した後、28歳でフランスへ渡り、パリの有名日本食レストランで10年間、蕎麦職人として腕を振った山岡さん。レストランでは上野焼の器を使っており、ある日、上野焼に興味を持つパリの料理人と渡窯の渡仁さんとの橋渡しをしたこときっかけに、上野焼との縁を感じ、福智町へと移住し蕎麦屋をオープン

福智の魅力が引き寄せた決意

「上野焼」との運命的な出会いが生んだ福智山の麓にある聖地「そば屋 こだるま」。町とともに挑む店主 山岡さんに迫ります。



そば屋 こだるま 店主 山岡 良さん

やまおか りょう

することを決意しました。

「そば屋を開業するまでに多くのかたがたからのサポートがありました。自然豊かな上野の地で多くの人にそばの魅力を伝えることができるのではないか」という想いが守り大切にしてきたこの町の良さを蕎麦を通じて多くのかたに知ってほしい」と感謝を語る山岡さん。古民家を改装した店舗では、上野焼の器をはじめ、福智の四季を感じられる雰囲気づくりにもこだわっています。蕎麦とともに福智の魅力を感じてもらいたい。その想いが店づくりの原点となっています。

「今後も蕎麦と町の魅力を掛け合わせ、ほかのそば屋にはないカラ（特徴）を出していきたい。そして私の挑戦がまちづくりの一助になれるよう頑張りたい」と山岡さんの目には福智町の明るい未来が映っていました。



Interview 渡窯 渡仁さん「ともに町を思い取り組むまちづくり」――

山岡くんとの出会いは、2012年の春の陶器まつりでした。露店でひたむきに蕎麦を打つ真摯な姿に心を打たれたのを今でも覚えています。そして、3年前にパリで働く彼から電話があり、迷わず「福智町でそ

ば屋をしないか」と声を掛けました。その後、「そば屋 こだるま」を開業。これからは彼の挑戦を後押しするために上野焼の魅力発信やまちづくりへの取り組みに努め、ともに福智町を盛り上げていきたいです。



県外からも集う「そば屋」
まちづくりへの挑戦が始まる

挑戦が繋ぐ未来

故郷の今を知り舵を取る

福智町の多岐にわたる課題は急速に進み、町の未来に暗雲を漂わせています。課題への解決策は、山積みする問題に地域全体で正面から向き合い、強い決意を持つて解決へと踏み出すしかありません。現状を知り、確かに福智町の理想像に向け、正しい方向に向けて舵を取り進むことが重要です。

福智町では、まちの強みや特徴を生かし、課題解決と地方創生を実現していくため、令和7年度から5年間における基本目標や取り組みの方向性などを示した「第3期福智町デジタル田園都市構想総合戦略」を今年の2月に策定しました。

総合戦略に沿って、人口流出の抑制を図るために、企業誘致による産業や雇用の場の創出に取り組むこと

福智町が抱える人口減少、財政危機など問題は数多くあります。そんな中で未来を切り拓こうと挑む人たちを紹介してきました。福智町はそんなかたを支え、地域全体を巻き込んだ「挑戦」を行っています。

地方創生の戦略が完成！

理想の町を実現する「第3期総合戦略」



←「第3期 福智町 デジタル
田園都市構想 総合戦略」は
福智町公式ホームページで
全ページをご覧に頂けます。

もに、地域ブランド化の推進とあわせて魅力ある地域資源の発信を進めています。また、新たな賑わい創出に向けた施設整備や、空き家バンクと連動した住宅支援、安心して子育てができるサポート体制の充実など、様々な分野において多彩な事業を開拓します。これらの取り組みを通じて「福智町に行きたい、住みたい、住み続けたい」と誰もが思えるまちづくりを目指していきます。

福智への愛が創る魅力と未来

今回、取材したみなさんからは故郷への思いや感謝、そして愛が伝わってきました。みんなの挑戦はそれぞれですが、「1人でも多くのかたにこの町を好きになつてもらいたい」という思いは一緒でした。福智への愛が挑戦の原動力となり、新たな魅力が生まれます。これから町の未来を創っていくのは、他の誰でもなくここに住む私たち一人ひとり。私たちが少しでもまちづくりに関心を持ち参加すれば、今ある大きな困難を乗り越え、町の未来を明るく照らすことができるはずです。

6年ぶりに「FUKUCHI FIND FESTIVAL 2025」が復活



↑ 詳細は、今月号の裏表紙（P.32）をご覧ください。

かつて平成23年～31年まで開催していた福智スマート大茶会を福智町誕生20周年の年に復活させ、福智町にしかない風土や産品の魅力をPRし、地域ブランド化と地域活性化を図ります。上野焼の「器」と特産品の「食」、童謡作曲家・河村光陽の「音楽」の魅力を融合させ、「福智ブランド」を広くPRし、福智町へと訪れる第一歩へ結びつけることを目指し挑戦します。

特集「挑戦」福智の未来を切り拓くために— 終

お知らせ

福智町少年の主張大会

**児童・生徒の熱い想い
是非会場でご静聴を**

問 生涯学習課 社会教育係 ☎ 22-1521

町 内7校の代表者が、日常の中で感じたことや学んだことなどを自分の言葉で発表する「福智町少年の主張大会」を開催します。来年2月に開催予定の「田川地区大会」代表選考も兼ねたこの大会。是非会場で熱い想いを受け止めてみませんか。

▶日時 **12月21日(日)10時開始**

▶開催場所 福智町地域交流センター

お知らせ

有害鳥獣に関する注意喚起

**野生動物が多数出没
被害防ぐご協力を**

問 農政課 農政係 ☎ 22-7767

近 年、イノシシ・アライグマ・サル・アナグマなどの野生動物の出没が増加し、農作物を荒らしたり、人家の近くまで現れるケースも報告されています。人と野生動物が安全に暮らせる地域をつくるため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

●被害を防ぐ5つのポイント

- ▶エサやりは絶対にしない
「かわいそう」と思ってエサを与えると、人を怖がらなくなり、被害が拡大します。
- ▶生ごみやペットフードを屋外に放置しない
食べ物の匂いが動物を引き寄せる原因になります。
- ▶庭や畑の果樹を実らせたままにしない
熟した果実は野生動物のエサとなり、敷地内への侵入を招きます。不要な実は早めに収穫・処分を。
- ▶田んぼはなるべく耕うんしておきましょう
収穫後にそのまま放置すると、ミミズなどを求めてイノシシが掘り返す被害につながります。
- ▶見かけでも近づかない・追い払わない
興奮して攻撃される恐れがあります。静かにその場を離れましょう。

※自警情報や被害があった場合は農政課までご連絡ください。

お知らせ

寄付・協賛金支援のお願い

**上野小創立150年
記念事業にご支援を**

問 上野小学校 ☎ 28-2133

来 年で創立から150年を迎える上野小。特別な機会に際し記念式典を開催する予定です。記念事業実行委員会では現在、式典を開催するための寄付・協賛金を募集中。地域の絆を再確認し、未来への希望を築くためのご協力をお願いします。

▶個人一般寄付 一口 **1,000円~**

▶企業協賛金 一口 **3,000円~**

●卒業写真を探しています!



平成7・8年度の卒業生集合写真を探しています。持っている卒業生は、上野小学校まで連絡をお願い致します。

ニュース

コミュニティ助成事業の結果報告

**宝くじ助成金を活用し
獅子舞の衣装を整備**

問 企画振興課 地域振興係 ☎ 22-7766



令和3年9月から約4年間に渡り、指定管理者として株式会社サンレーが「日王の湯」を運営しております。当初より、コロナ禍、光熱水費の急激な高騰など、温泉事業にとって非常に厳しい社会環境の中でしたが、地域の活性化に寄与するという役割を達成するため、地域の健康と憩いの場として「日王の湯」の継続運営にご尽力いただいておりました。しかしこの度、協定書の期限満了(期限:令和8年3月31日)に伴い、株式会社サンレーによる「日王の湯」の運営を終了することとなりました。営業終了日については、令和8年2月28日の予定です。今後は新しい指定管理者の募集を行なう予定です。今後の状況につきましては、町HPや広報紙などでお知らせいたします。

一般財団法人自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」。宝くじの収益を財源として、地域コミュニティ活動を支援するために実施されています。今年度は、金田第2行政区(上金田地区)がこの事業を活用し、地域の恒例行事に欠かせない獅子舞や稚児舞などの衣装を新調。地域独自のコミュニティ活動に生かされる予定です。

お知らせ

参加募集

初心者向け男性料理教室

**料理を始める第一歩
踏み出したい男性募集**

問 保健健康課 健康係 ☎ 22-3518



↑上級者向けは2月に開催予定。

簡 単な料理を作りながら調理の基本を学びます。料理上手への第1歩を踏み出してみませんか。

▶日時 **1月26日(月)9時半受付・10時開始**

▶参加方法 1月16日(金)までに上記へ電話申込

▶開催場所 金田保健センター

▶募集人数 18人(参加無料・先着順)

▶持参する物 エプロン／マスク／三角巾

お知らせ

期限満了による運営終了(事前周知)



**株式会社サンレーによる
「日王の湯」運営終了へ**

問 企画振興課 地域振興係 ☎ 22-7766

福 智町に暮らす高校生の保護者を対象に、定期券購入費用の一部を助成する「高校生通学定期券購入助成金」を実施しています。希望者は必要書類をそろえ、町公式LINEから申請ください。詳細は町HPで公開中。



お知らせ

水道管に関するお知らせ

**厳冬が予想される今期
凍結・漏水にご注意を**

問 田川広域水道企業団(料金センター) ☎ 23-2171

寒 さが厳しくなると水道管が凍り水が出なくなったり、破裂して漏水するなどの恐れがあります。凍結防止には、露出している水道管に保温チューブや布などを巻いて直接冷気が当たらないようにし、その上からビニールテープを巻き付ける方法が有効。また、メーターボックス内も新聞紙や布をビニール袋に入れて詰める等対策し、水道管の凍結・漏水を防ぎましょう。

もしも凍結したら



蛇口を開けて凍った部分にタオルをかぶせ、ゆっくりぬるま湯をかけます。熱湯をかけると水道管が破裂することがあるためご注意ください。

もしも破裂したら



止水栓を閉め漏水を止めた後、田川広域水道企業団指定の給水装置工事事業者(企業団HPで公開中)に修理を依頼してください。メーターより自宅側の修理は自己負担となります。※近所で漏水を見かけたら施設管理課へご連絡(☎ 23-2143)を

お知らせ

高校生通学定期券購入助成金

**通学定期券の購入助成
今月18日に受付開始**

問 企画振興課 政策推進係 ☎ 22-7766

福 智町に暮らす高校生の保護者を対象に、定期券購入費用の一部を助成する「高校生通学定期券購入助成金」を実施しています。希望者は必要書類をそろえ、町公式LINEから申請ください。詳細は町HPで公開中。

申請開始日 **12月18日(木)**

補助額 通学定期券購入額の半額

上限額 30,900円 ※100円未満切捨て





①普段は車通りが絶えない町役場前的主要道路を、この日ばかりは神輿・山笠行列がジャック。②土砂降りの雨にも負けず、山笠を引つ張る子どもたち。③地元の女児に長年舞い繼がれてきた「トヨサカノマイ」を奉納。④雨支度の神輿行幸。⑤雨粒を振り払うかのような熱気ある獅子舞を披露。⑥雨音に負けない囃子で仲間の士気を高揚。⑦喝を入れる運行代表。⑧寒さに動じない堂々の稚兒舞で観衆を魅了。⑨魂の叫びにも似た掛け声を轟かせながら重量10t以上の山笠を押し、難所である急坂を一気に駆け上がる昇き手。



れい
冷雨でも消せない、受け継がれし伝統の炎 —————



令和7年 金田稻荷神社 写真紹介 神幸祭

神幸祭

Kanadainari Shrine JINKOUSAI

四 百年以上の歴史を誇る「金田稻荷神社神幸祭」が、10月25・26日に行われました。両日ともに冷雨の中での実施となりましたが、祭り関係者の想いの炎は消えるどころか大きく燃え上がり、例年以上の意気込みで山笠を練行。神輿のお下りと同時に、神社前に集つた区・上金田・町部・六区・平原の山笠が威勢よく掛け出し、「オーラーヤッサー」の勇ましい掛け声を挙げながら地区内を練り歩きました。風雨にも負けず伝統を守り抜いた各地区的昇き手たち。逆境にもめげず立ち向かったその姿に、観衆は大きな感銘を受けていました。



1しなやかで力強い舞踊 2オーブニングセレモニーに花を添えた金田義務後期と方城中の吹奏楽部による合同ステージ 3会員や町立学校、保育園などの作品がずらり 4会場の雰囲気を温かくしたフラダンス 5裏千家流の茶席体験 6リズムが特徴の詩吟 7金田陶芸教室によるろくろ体験 8毎年好評のパッチワーク体験 9福智町文化連盟の歌を熱唱 10趣向に富んだ名曲を合唱 11名勝負が繰り広げられた囲碁大会



8



7



10



2



11

「芸術の秋」を謳歌する「福智町文化祭」が、11月8・9日の2日間、金田分館で開催されました。三千点以上の作品が並んだ展示をはじめ、音楽や芸能、囲碁、歌謡による多様な催しが行われ、町内外から六千人以上が来場しました。

初日には「歌謡発表会」が行われ、40人以上が自慢の美声を披露。自らの心情を重ね合わせ、声高らかに歌い上げました。初日の午後には「ふれあいコンサート」が行われ、7団体が心に響くハーモニーをお届け。最後には「かもめの水兵さん」と「月夜歌」を合唱し、会場にいた全員で有終の美を飾りました。

2日目には「芸能発表会」が行われ、幅広い年齢層の団体が出演。磨き抜かれた技で多様なダンス・舞踊・詩吟を披露し、鑑賞者たちを魅了しました。

今年も二日間にわたって「一人ひとりの文化」を表現した「福智町文化祭」。発表する人、見に来る人、支えるスタッフなど、文化祭に関係した全員で芸術を堪能した秋となりました。

多種多様な文化が集結 全員で芸術の秋を満喫



福智町誕生20周年

令和ヶ年度
福智町

文化祭

FUKUCHI CULTURAL FESTIVAL PHOTOREPORT

「一人ひとりの、文化がある」をテーマに実施された福智町文化祭。歌や絵画、舞踊、ダンスなど、個性あふれる町の文化が一堂に会し、十人十色の芸術の花を開花させていました。

放課後の「遊び」と「学び」を深める

令和8年度

学童クラブへの入所申込み

問 こども課 こども支援係 ☎ 22-3700

申込期間

12月1日月～12月26日金 8:30～17:15 (12:00～13:00を除く)
※12月5・12・19・26日金は19:00まで受付

申込場所

福智町役場2階こども課 ※前回から変更になっています

申込方法

11月10日月～配布中

次の①～⑤を各学童クラブ、もしくは役場2階こども課窓口で入手し、期間内にこども課へご提出ください。

- ①入所申請書
- ②就労(予定)証明書または看護(介護)状況申告書
- ③届出事項
- ④誓約書兼同意書
- ⑤保護者負担金減免申請書

入所の要件

町内の小学生で、保護者が就労や病気などで放課後に帰宅しても見守ることができない世帯。



町内の学童クラブ

金田義務校区

そよ風学童クラブ 定員50

金田 273番地
☎ 22-0115
平日 18:00まで
土曜 8:00～18:00

金田学童クラブ 定員70

金田 1283番地
☎ 22-5510
090-3735-3003
平日 18:00まで
土曜 8:00～18:00

弁城小校区

弁城小学校学童クラブ 定員35

弁城 1936番地
☎ 22-4788
平日 18:00まで
土曜 8:00～18:00

伊方小校区

伊方小学校学童クラブ 定員65

伊方 3927番地15(伊方小学校教室)
☎ 22-6743
平日 18:00まで
土曜 8:00～18:00

すずらん学童クラブ 定員60

伊方 4448番地
☎ 22-5177
学童専用携帯
080-2753-8152
平日 18:00まで／土曜 8:00～18:00

中途募集について

5月以降、人数に余裕がある学童クラブは随時募集を行います。入所日は原則1日だけで、月途中の入所はできません。在籍情報については各クラブに直接お問い合わせください。

利用者負担金(1人)

傷害保険料(年) ▶ クラブごとに異なる
負担金(月) ▶ 利用料4,000円
+ 実費徴収分

※1 おやつ代や教材費、保護者会費、特別会費などを含めた「実費徴収分」は、学童クラブごとに金額が異なります。詳しくはご希望の学童クラブにお問い合わせください。

※2 生活保護受給者は収入認定の際、就労収入から学童クラブの利用料が必要経費として控除されます。詳しくは福祉事務所の地区担当者にお問い合わせください。

▶ 保護者負担金(月4,000円)のうち、生活保護受給世帯は全額、令和8年度分市町村民税非課税世帯は半額が還付されます(年度内に支払った金額を翌年4月下旬に還付)。

注意事項

- 学童クラブ保護者負担金の滞納がある場合、入所の優先度が低くなることがあります。
- 学童クラブ保護者負担金の滞納が3か月以上ある場合、入所できないことがあります。
- 求職活動中・育児休業中は学童クラブをご利用いただけません。

市場小校区

(第一・二) 市場小学校学童クラブ 定員70

市場 334番地
☎ 28-2999
平日 18:00まで
土曜 8:00～18:00

上野小校区

上野小学校学童クラブ 定員35

上野 2622番地
☎ 学童専用携帯
080-8373-7592
平日 18:00まで／土曜 8:00～18:00



令和8年度

保育所(園)・認定こども園の申込み

問 こども課 こども支援係 ☎ 22-3700

申込期間

12月1日月～12月26日金 8:30～17:15 (12:00～13:00を除く)
※12月5・12・19・26日金は19:00まで受付

申込が必要な人

R8年4月継続・新規入所(園)希望者
※町外保育所等の継続・新規入所(園)を希望の人も申込が必要です。

※上記期間内に申込がない場合は、R8年4月に入所(園)できなくなります。

申込方法

11月10日月～配布中

次の①②を役場2階こども課窓口で入手、または在所(園)中で継続希望の人は、保育所(園)で受取り、上記期間内にこども課へご提出ください。

- ①「施設型給付費・地域型保育給付費等に係る教育・保育給付認定申請書兼施設等利用調整申込書」
- ②就労・復職(予定)・育児休業証明書等保育ができないことを証明する書類

町内の保育所(園)一覧

12の保育所(園)があります。各園で保育の時間帯が異なりますのでご確認ください。

のびのびと豊かな心をはぐくむ



金田保育園

金田958番地6
⌚ 7:00～19:00
☎ 22-0435



そよ風保育園

金田273番地
⌚ 7:00～19:00
☎ 22-3653



中尾保育所

赤池418番地47
⌚ 7:30～19:00
☎ 28-3073



市場保育所

市場692番地
⌚ 7:30～19:00
☎ 28-2635



上野保育所

上野2197番地
⌚ 7:30～19:00
☎ 28-2244



神崎保育園

神崎1716番地1
⌚ 7:30～19:00
☎ 22-3399



ぎんなん保育園

伊方3958番地1
⌚ 7:30～19:30
☎ 22-0253



すずらん保育所

伊方4448番地
⌚ 7:00～19:30
☎ 22-5177



福智中央保育園

伊方4491番地2
⌚ 7:00～19:00
☎ 22-0450



第一保育所

弁城1840番地4
⌚ 7:30～19:00
☎ 22-4476



町内の認定こども園

認定こども園とは、幼児教育・保育を一体的に行う施設です。入園希望者は、ひらばる幼稚園に直接問い合わせください。

ひらばる幼稚園

金田275番地154
⌚ 7:30～18:30
☎ 22-5622





福智町図書館・歴史資料館 ふくちのち
ふくちのち便り

最新情報はこちから

開館時間 10:00-18:00 / 福智町赤池970-2 / ☎ 28-2855

ふくちのちイベント

◆上映会 子ども向け
「映画すみっこぐらし
ツギハギ工場のふしぎなコ」
12/6(土) 14:30-15:45

◆上映会 大人向け
「プチ・ニコラ パリがくれた幸せ」
12/13(土) 14:30-16:05

◆スタッフのおはなし会
12/14・21(日) 11:00-11:30

◆大人の折り紙教室
12/19(金) 10:10-11:45

◆上映会 大人向け
「お終活 熟春!
人生、百年時代の過ごし方」
12/20(土) 14:30-16:30

◆子どもの折り紙教室
12/27(土) 11:00-11:30
※先着16人/当日10時~受付開始

◆上映会 子ども向け
「ギガントサウレス
マズのちょうせん ほか」
12/27(土) 14:30-15:20

...要申込



下記以外にも、司書がおススメする季節
折々の本をふくちのち公式HPで定期
的に更新中。こちらからご覧ください▶



児童書

小泉セツ
池田雅之／監修(平凡社)
そろそろNISAをはじめよう
と思ったら知りたいことが
全部のつってる本
坂本綾子／監修(主婦の友社)

手帳愛が止まらない!
LOG LIFE
KADOKAWAライフスタイル編集部／編
バイブル版デラックス
ブルーロック 1
金城宗幸／原作(講談社)

だいやれっしゃ
林木林／文(交通新聞社)
ポケモン生態図鑑
ブルーロック 1
金城宗幸／著(小学館)

ラストで君は「まさか!」
と言う都市伝説
PHP研究所／編(PHP研究所)
リリとネネの
おばけパンケーキ
田島かおり／作(講談社)

町内在住者には抽選応募券を2枚配付!

2025-2026冬の読書マラソン大会

期間内に設定された冊数を借りて読み、返却した人の
中から抽選で、ふくちのちならではの景品をプレゼント!
今年の冬も読書を楽しみ、素敵な景品をゲットしましょう。

大会期間 ▶ 12月3日水～1月26日月

応募締切 ▶ 1月31日土 ※当選発表は3月4日水～



直方特別支援学校作品展示
キラキラアート展



直方特別支援学校の学生が創作したアート作品を多数展示します。子どもたちの想像力が凝縮された作品をぜひご覧ください。

会期 ▶ 12月17日水～22日月

場所 ▶ 1階 ワクワク広場・企画展示室

作品を朗読で楽しもう

「ぶらんこのおはなし会」と「ドリームの朗読会」

おはなし会・朗読会を下記の通り開催します!奮ってご参加ください。

おはなし会 ▶ 12月13日土 11:00～/1階 おはなしのへや

朗読会 ▶ 12月21日日 14:00～/2階 多目的室



NEXT MONTH
INFORMATION

翌月のイベントを少しだけ紹介!

来月のふくちのちは…!?

●大人向け上映会「ハッピーニューアイー」、

子ども向け上映会「ふるさと再生日本の昔ばなし」を予定しています。



※内容は変更になる場合があります。



MERRY
Christmas

ふくちのち冬のイベント情報



12/13 土 ①10:30～12:30
②13:30～15:30

フライパンで 生地から作るピザ

場所 ▶ 1階 クッキングラボ
定員 ▶ 小中学生各回8人 / 要申込
費用 ▶ 300円
※エプロン・三角巾・マスク等が当日必要



12/7 日 14:00～15:00

九大フィルハーモニー・オーケストラによる ふくちのち冬の演奏会

場所 ▶ 1階 ワクワク広場
席数 ▶ 50席程度 / 申込不要
費用 ▶ 無料
※弦楽四重奏と木管五重奏による演奏



12/6 土 ①11:00～11:40
②13:00～13:40
③14:00～14:40
④15:00～15:40

ゆらゆらと動く正月飾り
絵馬スタンドをつくろう!!
場所 ▶ 1階 ものづくりラボ
定員 ▶ 各回12人 / 要申込
※小学生未満は保護者同伴
費用 ▶ 無料(一人1個作製)



12/13 土 13:30～14:30

おおきな松ぼっくりの
クリスマス飾り
場所 ▶ 1階 ものづくりラボ
定員 ▶ 小学生以上10人 / 要申込
※小3以下は保護者同伴
費用 ▶ 1,000円(一人1個作製)

Population 人のうさき（福智町の人口）

- 人口 20,637人
前月比+3人
前年比-338人
男性 9,881人
女性 10,756人
転入 61人・転出 45人
出生 13人・死亡 32人
- 世帯 11,041世帯
前月比+1世帯
前年比-66世帯
※令和7年11月1日現在(住民基本台帳人口)

Tax おさめて安心（税の納期限）

固定資産税 [4期] 12月25日 窓
国民健康保険税 [6期] 12月25日 窓

Event チクホーnet（近隣の催し）

【直方市】のおがたイルミ 2025
(直方駅前周辺)
～1月12日（土）／17:00～24:00
約18万球の光が直方駅前周辺を彩ります。12月13・14日（日・月）には『NOGATA CHRISTMAS MARKET』も開催されます。
問 直方市役所 ☎ 0949-25-2200

【大任町】道の駅おおとう桜街道 イルミネーション
(道の駅おおとう桜街道)
～1月31日（日）／17:30～22:30
大任町の冬を彩る名物イベント「道の駅おおとう桜街道イルミネーション」が今年も開催決定！約65万球もの光が奏でる「光のファンタジー」を、ぜひご覧あれ！
問 大任町役場 ☎ 63-3000

Medical health

保健の掲示板

12月16日から1月15日までの保健事業日程

- **12月19日（金）【健康相談】**
健診結果や介護に関する相談希望者を対象
[会場] 役場 [受付] 13:30～15:30
問 保険健康課 健康係 ☎ 22-3518
- **12月17日（水）【3歳児健診】**
3歳児を対象（個人通知します）
[会場] 金田保健センター [受付] 13:00～14:00
- **12月24日（水）【1歳6か月児健診】**
1歳6か月児を対象（個人通知します）
[会場] 金田保健センター [受付] 13:00～14:00
- **1月14日（水）【7～8か月児健診】**
7か月～8か月児を対象（個人通知します）
[会場] 金田保健センター [受付] 13:00～14:00
問 こども課 こどもすこやか係 ☎ 22-3700
※お子さんの身体計測・育児相談などの希望があれば、ご連絡ください。

Information

【1歳児・年長児は体調が良いときに受けましょう！】 麻しん・風しんの予防接種

● 対象
【第1期】生後12～24か月に至るまでの間にある人
【第2期】就学前年度（H31.4.2～R2.4.1）生まれ

● 期間
【第1期】1歳の誕生日の前日から2歳の誕生日の前日まで
【第2期】令和8年3月31日（火）まで

● 申込
田川市郡の協力医療機関および福岡県定期予防接種広域化実施医療機関で受けられます。ワクチンの在庫状況や予約方法などは直接、医療機関にお問い合わせください。

問 保険健康課 健康係 ☎ 22-3518

Health Information ▶ No.180

イベントの多いこの時期は心身バランスに注意！

「年末年始」

ねんまつねんし

健康的な過ごし方

忘年会やクリスマス、お正月や成人式など…イベントが続く年末年始。心が躍る季節ですが、実は1年の中でも特に心身への負担がかかりやすい時期なんです！食べすぎ・飲みすぎに加え、寒さによる運動不足や生活リズムの乱れから、ストレスを感じたり体重が増えやすい傾向に…。年末年始の過ごし方に今回紹介するちょっとした3つのポイントを取り入れ、心身のバランスがとれた健康的な年末年始を楽しみましょう！

問 こども課 こどもすこやか係 ☎ 0947-22-3700

POINT ① 食べ過ぎに注意！

脂っこい料理や甘いもの、アルコールなどを摂る機会が増える年末年始。摂取カロリーが増える一方で運動量が減りやすい時期もあります。食事は腹八分目を意識し、ゆっくりよく噛んで食べましょう。血糖値の上昇を抑えるためには、野菜や魚・肉などのたんぱく質から食べ始めることも効果的！おせち料理は保存のために味付けが濃く、塩分を多く含むものもあるため、高血圧やむくみの予防のために、控えめな味付けを心がけましょう。

POINT ② ストレスと上手に付き合う！

寒さやイベントが続く年末年始は、実は心の疲れもたまりやすい時期なんです！心身の健康維持に不可欠な睡眠。十分な睡眠時間と規則正しい生活リズムを心がけましょう。ストレッチや散歩などの軽い運動は、気持ちがリフレッシュされ、ストレス反応を軽減し、心身のバランスを保つ効果があります。気持ちが落ち込みやすいときには、誰かに話す・書き出すなどして気持ちを整理してみましょう。

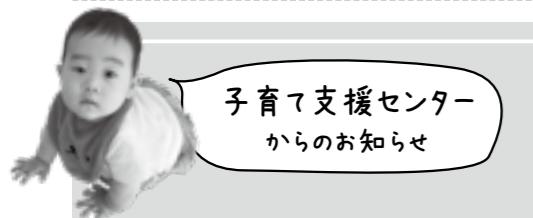
POINT ③ 生活リズム整え新年を迎える！

夜遅い食事や夜更かしは、睡眠リズムの乱れや胃腸の不調につながります。夕食は就寝の3時間前までに済ませ、スマートフォンやテレビを早めに切り上げてリラックスタイムをつくりましょう。朝はカーテンを開けて自然光を部屋の中に取り込んで朝食を摂り、昼間は明るい日光を浴びることで体内時計が整い、睡眠の質も高まります。

The information of this month
pick up 社会体育係からのご案内毎月第2土曜日はタダで使い放題
FFF無料開放を実施中!

複合型スポーツ施設「フクチファインドフィールド」を期間限定で無料開放!最新情報はFFF公式インスタグラムでご確認ください。

期日▶毎月第2土曜日(来年3月まで)
時間▶フットサルコート:9~22時
3×3コート/スケートパーク:9~20時
予約▶不要(クラブハウスで受付必須)
問FFFクラブハウス ☎ 23-2180



就学前のお子さんと保護者が対象。
イベントはすべて10時30分開始です。

①スクラップブッキング
▶12月12日金(10組限定)
②親子リズム遊び▶12月19日金

③クリスマス会
▶12月23日火(20組限定)
※イベントは、電話または町LINEからご予約ください。

●子育てサロン
▶月~金 10~16時

問子育て支援センター ☎ 22-2401



●子育てサロン
▶月~金 10~16時

「募集」「イベント」「相談」などなど、あなたの暮らしに役立つ情報満載のコーナー

毎月第2土曜日はタダで使い放題
FFF無料開放を実施中!

申込期間 12月26日金まで
祝い金額 2,000円
対象者 昭和31年4月1日までに生まれた70歳以上のかたで、令和7年9月1日時点でも福智町に3か月以上住所を有するかた。

敬老祝い金について
申込期間 12月26日金まで
祝い金額 2,000円
対象者 昭和31年4月1日までに生まれた70歳以上のかたで、令和7年9月1日時点でも福智町に3か月以上住所を有するかた。

申込期間 12月26日金まで
祝い金額 2,000円
対象者 昭和31年4月1日までに生まれた70歳以上のかたで、令和7年9月1日時点でも福智町に3か月以上住所を有するかた。

ひきこもり相談会(無料)

申請が必要なかた 今年度70歳になつたかたなど、振込先の登録がな

うに、福岡県ひきこもり地域支援セ

ンター筑豊サテライトオフィスが

福智町でご相談を受け付けます。

日程 2月6日金 時間 10時~13時~/15時~

※相談は予約制です。

場所 金田分館 第1会議室

問 役場福祉課 ☎ 22-7762

田川地区消防署からのお知らせ

各家庭で暖房器具を使用する機

会が多く、空気が乾燥する冬は、火

災が発生しやすい季節です。お出か

れで、火災が発生する危険性が高ま

ります。お出かけの際は、火災が発

生する危険性が高まっています。

日程 2月6日金 時間 10時~13時~/15時~

※相談は予約制です。

場所 金田分館 第1会議室

問 役場福祉課 ☎ 22-7762

田川地区消防署からのお知らせ

各家庭で暖房器具を使用する機

会が多く、空気が乾燥する冬は、火

災が発生しやすい季節です。お出か

れで、火災が発生する危険性が高ま

ります。お出かけの際は、火災が発

生する危険性が高まっています。

日程 2月6日金 時間 10時~13時~/15時~

※相談は予約制です。

場所 金田分館 第1会議室

問 役場福祉課 ☎ 22-7762

田川歯科医師会による休日診療

診療場所 当番の診療所は、事前に

新聞紙面(西日本・読売)で公表予定。

9月1日時点でも福智町に3か月以上

住所を有するかた。

田川歯科医師会による休日診療

診療場所 当番の診療所は、事前に

新聞紙面(西日本・読売)で公表予定



体育馆や公民館整備の最新情報を伝えします!

社会教育施設整備通信

2025
Vol.7

NEWS TOPIC 旧コスモスの改修が着実に進行中 選択と集中による統廃合実現へ

「20万人都市に匹敵する」と指摘されてきた公共施設の多さは、合併以来の福智町の課題でした。多くの社会教育施設の耐用年数が目前に迫る中、これからはすべての施設を維持していくのではなく、町の規模、用途に応じて本当に必要な施設を選択し、集中して整備を行なうことが必要です。その中で、旧町単位の3つの公民

館を統合するための旧コスモス診療所・保健センター改修工事は順調に進行中であり、令和8年4月のオープンに向けて着実に準備を進めています。これからの社会教育施設は地域活性化、まちづくり、地域防災の拠点など、より幅広い役割が期待されています。新施設は2つの棟を用途に応じて整備するほか、災害時の避難拠点としての活用も予定。多目的施設として、住民サービスの向上と柔軟な施設運営を目指しています。



令和8年4月より3施設を統合
コミュニティセンター運用開始



旧コスモス診療所棟（公民館）

診療所として使用されていた部分を、部屋のレイアウト変更を含め大幅に改修中。大小さまざまな10以上の所室を備え、幅広い利用方法に対応が可能。



旧保健センター棟（学校教育・子ども支援）

教育委員会機能、子育て支援機能に加え、主に未就学児が利用可能な遊戯スペースや遊具等も設置予定。また調理室などは従来通りの利用が可能。



INFORMATION

令和8年4月以降、施設利用の申込はコミュニティセンターへ

施設統廃合に伴い、公民館会議室、体育施設、交流センター等の利用申込やカギの受け渡しは順次コミュニティセンターへ移行します。これまでのように旧町単位での利用申請はできなく

なりますが、従来よりさらに便利なオンライン施設予約システムの整備など、利便性の確保に努めてまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



今後も定期的に施設整備の最新情報を伝えします！



これまでの広報紙は
こちらから（公式HP）

四季の歌

心映の投句

俳句・短歌教室の詠歌紹介

※原稿どおりに掲載しています。

鬼杉赤池俳句教室
産声に始まる命 星月夜

西田 真美
鳴く鹿のハートの尻も赤模様

新品の家具と爽氣を迎え入れ
師を慕ぶ涙の如き墓碑の露

高三 西田 咲笑
清原サヨ子

落鮎の美しきまま焼かれけり
金風や歴史が続く石畳

二宮 正人
桂 啓子

手土産に紅白もなか菊日和
秋麗犬もスキップ散歩道

安川 より子
岩井 童子

保険税値上がり通知そぞろ寒
仏像の朽ちも国宝十三夜

桂 啓子
大野喜代子

秋麗犬もスキップ散歩道
落鮎の美しきまま焼かれけり

桂 啓子
大野喜代子

金風や歴史が続く石畳
落鮎の美しきまま焼かれけり

桂 啓子
大野喜代子

秋麗犬もスキップ散歩道
仏像の朽ちも国宝十三夜

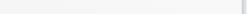
桂 啓子
大野喜代子

ふくちいひ
福智
2025.12
Vol.34

●福智町で活躍する「住人」を紹介!
食べ飲み場 鉄板ベース(金田1125-3)
店主 瓜生剛志さん



長年TOTO㈱で勤めていた瓜生剛志さん。昔からの飲食経営への憧れから「挑戦しないで後悔したくな」と「脱サラ」し、昨年12月に「鉄板ベース」を開店しました。今月で1周年を迎える瓜生さん。「今後も誰もが笑顔になれる場を提供していきたい」と想いを語りました。



路の臺句会

互選

はな俳句会

建部三由紀選

青臭いくせがたまらん秋の鱗
星出れば共に語らん捨て案山子
轍道分けて山城赤き菜葉
神無月宮の朝霧いよよ濃さ
日に風にもて遊ばれて落葉す

落合 東太
大井 良治
藤井耿之介
香月 眞
高津 澄子

渦となり波となりつつ小島くる
秋惜しむ夕日の温み海に落ち
蒸し芋食欲の手をつい伸ばし
名月を独り占めして手酌酒
良き場所を見つけて鳴きし虫の夜
源流に神の山置き豊の秋

馬郡 京子
藤本 鈴子
山本ヨシ子
豊田 保
山田 花子
選者吟

金風や歴史が続く石畳
手土産に紅白もなか菊日和
秋麗犬もスキップ散歩道
保険税値上がり通知そぞろ寒
仏像の朽ちも国宝十三夜

桂 啓子
大野喜代子

上野焼 秋の窯開き

逸品求め陶芸ファン四千人が上野に来場

上野焼協同組合主催の「上野焼秋の窯開き」が10月24日から3日間で開かれ、県内外から大勢の焼き物ファンが陶の里に訪れました。各窯元渾身の新作や、JALとコラボし特別に制作した「SORA no WA」なども販売。来場者たちは丹精込めて作られた品々を手に取りながら、自分だけの逸品を探していました。



↑手触りや色味、形を吟味しながら、とびきりの逸品を探す焼き物ファンたち。

↓小学校1・2年生女子の部(600m)から競技開始。スタートーは黒土町長。



声 第18回 福智町ふれあいマラソン大会
援を背に町を駆け抜けたスポーツの秋

子ども育成連絡協議会主催の「ふれあいマラソン大会」が、11月23日に彦山川側河川敷で開催されました。町内の児童・生徒64人は8部門に分かれ、持てる力を尽くして0.6km~3kmのコースを全力疾走。子どもたちは、沿道から送られる家族や友人からの声援を力に変えながら、ゴールまで一気に駆け抜けっていました。

↓昇龍窯の酒井俊雄さんの指導の下、初めてろくろによる作陶体験をする龍南高校の子どもたち。



福智町日韓交流事業
再会と別れが強くした絆

「福智町日韓交流事業」の受入研修を11月7日~9日の3日間、福智町で行いました。10月に行われた韓国現地研修で共に行動をした龍南高校の生徒7人と感動の再会を果たした福智の子どもたち。上野焼の作陶体験やふくちのちでのものづくり、小倉城でのミッション活動で子どもたちの絆は更に深まり、最終日には、次の再会を誓い別れを惜しみました。

岳陽同窓会による平筑支援

かつての恩人支援するヘッドマーク運行

経営難が続く平成筑豊鉄道を支援するため、田川高校の卒業生でつくる「岳陽同窓会」44期生が10月1日から一ヶ月間ヘッドマークを掲示した列車を走らせました。東京や関西、福岡など7支部が資金を出し合い、今回の取組が実現。実行委員長の橋本淳さんは「存続へ少しでも力になりたい」と頬を緩ませました。



↑平成筑豊鉄道が開業した年に入学した「岳陽同窓会」高44回実行委員。

↓山笠同士が昇き棒を合わせて押し合い力比べする「けんか」は特に大盛り上がり。



金田・神崎山笠競演会
煌びやかな山笠の練りまわしに観衆大熱狂

秋の福智町を彩る一大行事「金田・神崎山笠競演会」が10月25・26日に金田ドーム前で開催されました。会場には豪華絢爛な電飾山笠8基が集結し、囃子の音色と共に圧巻の練り回しを披露。町内外から訪れた5千人以上の大観衆は、心のポルテージを最高潮に高めながら、勇猛果敢な山笠の姿を前のめりで鑑賞していました。

日 令和7年 秋の防災運動
日常を守るために家族と防災を考える

上野小学校6年生の平嶋紗羅さんが「令和7年秋の防災運動」に出品したポスターが消防長賞を受賞しました。作品数1835点の中から最優秀賞に輝いた平嶋さん。「自分にできることは家族としっかり防災について考えることだと思ったので「日頃から家族と防災」というテーマで描きました」と作品に込めた思いを語っていました。



↑「最優秀賞に選ばれたとき、驚きと嬉しさがあった」と頬を緩めた平嶋さん。

↓プロと同じコート、同じ実況で白熱した会場で行われた中学生たちの事前試合。



プロの会場で白熱した中学生らの事前試合

今年の2月にフレンドリータウン協定を結んだライジングゼファーフクオカの福智町応援デーが11月16日に北九州総合体育館で開催され、町民200名を無料招待しました。金田義務(後期)と赤池中の合同チームVS方城中チームの事前試合が会場で行われ、生徒らにとって特別な経験となり、試合後には清々しい笑みを浮かべました。



ふくち玉手箱
Fukutama

みんなでつくる
ごきげんなページ“ふくたま”

貴重な時間に笑みがこぼれた「作陶体験」



上野焼 柴ノ門窯で11月12日に障がい者支援施設みろく園の利用者の皆さんがあつた。窯元の柴田夫婦の協力のもと参加者たちは自分の手形をつけた平皿を作陶。普段はできない貴重な体験を楽しみました。

白熱した「グラウンドゴルフ決勝大会」

予選を制した30チームによる第19回福智町グラウンドゴルフ決勝大会が11月2日に金田ふれあいスポーツ公園で行われました。大会には197人がエントリー。終始ハイレベルな戦いが繰り広げられ、選手たちは鍛錬の成果を発揮しました。



FIWC九州と堀田窯の絆深めた芋の収穫

FIWC九州の大學生と堀田窯の世良萌久美さんらが共に育てた芋の収穫が、10月26日に行われました。参考した大学生6人と地域住民4人は、シルクスイートや安納芋、紅はるかを5箱収穫。農作業に汗を流しながら相互の親交を深めました。



蓮真會の今川さんが初の全国大会で健闘



蓮真會所属の今川紫月さんが10月19日に行われた「第4回JKKF日本硬式空手道全日本選手権大会」の幼児混合組手の部で準優勝しました。今川さんは「12月に行われる大会では優勝する」と悔しさを糧に更なる高みを目指します。

互いの文化を紹介し学んだ国際交流授業



町内の小学校5校で10月31日～11月14日にかけて海外の小学校とのオンライン交流が行われました。児童たちは、ニューカレドニア、マレーシア、台湾、キルギスなどの文化を学び、ジェスチャーゲームなどを通じて異文化交流を楽しみました。

元ソフトバンクホークスの柴原さんが訪問



元福岡ソフトバンクホークスの柴原洋さんが9月19日に町長を表敬訪問しました。町長と副町長は、柴原さんとスポーツを通じての地域創生について対談。今後、柴原さんは町内で野球塾や野球教室などの幅広く活動していく予定です。

1歳～3歳のかわいい笑顔あつまれ

- 申込期限は毎月お誕生日の前月10日(土・日・祝日の場合は翌開庁日)。1月生まれのお子さんは12月10日までに写真かデータを下記窓口に提出するか、町公式LINE(右下の二次元コード先)で手続きし、お申込みください。
- *写真データでの提出がおすすめです
- ▶福智町役場2階 企画振興課
政策推進係 ☎ 0947-22-7766



火の用心呼びかけた消防団「防火パレード」



秋の火災予防運動の取り組みとして、11月10日に「防火パレード」が行われました。糸田町消防団と合同で実施されたパレードに、町消防団の第2・5・13分団が参加。約2時間かけて両町を巡回しながら、火災への注意を呼びかけました。

絆を深めた町民会議「親子で楽しむ夕べ」



青少年育成町民会議主催の「親子で楽しむ夕べ」が、10月24日に金田体育館で行われました。劇団バンブーが「人形劇

福智町商工会主催「I LOVE フクチ夢フェスタ」



「I LOVE フクチ夢フェスタ」が11月15日に中央公民館前で開催されました。働く乗り物の乗車体験や抽選会などで、会場は大盛況。最後には人気急上昇中のしゃーぼんぼんさんによる公演が行われ、拍手喝采と共にフィナーレを迎えていました。

地区の一夜を鮮やかに彩った「六夜待ち」



上弁城集会所で「六夜待ち」が11月1日に行われました。豊作を願い江戸時代から始まり150年以上続いているこの祭。約160人の来場客は、カラオケやダンス、伝統芸能などの演芸会を楽しみ、大盛況の一夜を過ごしました。

絵本を読む会ぶらんこ主催「絵本のつどい」



絵本を読む会ぶらんこ主催の「第24回絵本のつどい」が、11月16日にふくちのちで開かれました。7つの絵本の読み聞かせとウクレレ演奏を披露。絵本の世界で豊かな感性と関心を育み、参加者80人は、素敵な時間を過ごしました。



福智一大茶会

その規模、まさに九州最大！
41店の逸品を心ゆくまで…



2026年

3/28 SAT・29 SUN

福智町金田ドーム

入場無料 10時-16時

最新情報

福智町HP
随時更新！！

